

関西 第4回 臨床倫理 セミナー

臨床現場でジレンマに直面したら、どのように対応すべきでしょうか。
このセミナーで倫理的に考えることを学び、臨床の場で活かす力を身につけましょう。

開催日時

2019年12月15日 日

午前10時～午後4時30分
(午前9時30分より受付開始)

会場

大阪市立総合医療センター
さくらホール

(大阪市都島区都島本通 2-13-22)

参加申し込みについて

2019年11月6日(水)よりご参加の申し込みを受け付けます。「上廣死生学・応用倫理講座」のサイトより、参加予約を行ってください。

<http://www.l.u-tokyo.ac.jp/dls/>

(※「上廣死生学・応用倫理講座」で検索)

定員：120名 参加費：3000円

プログラム

【午前の部】

ベーシックコース

10:05-11:10 「臨床倫理の基礎」井原 歳夫 (大正病院 副院長)

11:20-12:30 「事例検討の進め方」会田 薫子
(東京大学 上廣死生学・応用倫理講座 特任教授)

アドバンストコース

10:10-11:15 「なぜ一度始めた人工呼吸管理はやめられないのか」
多田羅 竜平
(大阪市立総合医療センター 緩和ケアセンター長)

11:25-12:30 「脆弱性をめぐる倫理」早川 正祐
(東京大学 上廣死生学・応用倫理講座 特任准教授)

【午後の部】

13:30-15:30 事例検討会

ワークショップおよび全体会

司会：進藤 喜予

(市立東大阪医療センター 緩和ケアセンター長)

15:30-16:25 講演「死生の文法・文化・臨床」

清水 哲郎 (岩手保健医療大学 学長)

16:25-16:30 閉会挨拶

主催 関西臨床倫理セミナー実行委員会

共催 東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座
《医療・介護従事者のための死生学》基礎コース dalsjp@l.u-tokyo.ac.jp